

全国大会 岡井実行委員長 インタビュー

「原点から学び“つなげる”サステナビリティ～不易流行～」



全国環境連

今回の全国大会のテーマは「**原点から学び“つなげる”サステナビリティ～不易流行～**」

その実現に向けて、中心となって活動されている、全国大会実行委員長の「岡井智之さん」に大会への想いや取り組みについてお話を伺いました。

大会テーマに込められた想いとは？



業界の原点を見つけ直し、これまでの知恵や経験を次の世代へ“つなげる”という意味を込めました。

「**変わらないもの**」「**変わっていくもの**」の両方を見つめながら、業界の連続性を守り、育てたいという想いです。

人材不足や環境変化が進む中で改めて「なぜこの仕事を続けるのか」を考える機会にしてもらいたいと思っています。

全国大会へかける実行委員長の想いは？



「**岡山県らしさ**」を大切にしています。

派手な設備や演出はありませんが、地元高校の和太鼓や三味線演奏者、ダンスチームなど、地元の若者たちがステージを盛り上げてくれます。

また、食事やお酒も岡山県の地元産にこだわり、訪れる方に「**岡山県らしさ**」を感じてもらえるよう準備しています。

準備を進める上で苦労されたことは？



業務の合間を縫っての準備で、関係者の協力がなければ成り立ちませんでした。

ですが、皆さんが「せっかくやるならいい大会にしよう」と前向きに動いてくれたおかげで、少しずつ形になってきました。

一人ひとりの想いが積み重なって、今の準備体制があります。

参加者の注目してもらいたいポイントは？



講演会にも注目して欲しいです。講師は「**里山資本主義**（角川新書）」で知られている**藻谷浩介**さん。

大会テーマに通じる「不易流行～変わらないものと、変わらずにはすまないもの～」について語っていただきます。

現場で働く私たちにとって、学びと再確認の時間になると思います。

実行委員長からのメッセージ



「実行委員長『岡井智之』さん」

「**原点を忘れず、未来へつなげる**」その想いを胸に、全国の仲間と再び顔を合わせられる事を心から楽しみにしています。

地元の皆さん、そして全国の関係者の支えがあってこそ成り立つ大会です。

どうぞ岡山の地で、心に残る時間を過ごしてください。

大会日程

10月24日（金）岡山プラザホテル 受付12：30～

講演① 13:30 「廃棄物・資源循環行政の最近の動向について 杉本留三 氏」

講演② 14:40 「不易流行～変わらないものと、変わらずにはすまないもの～ 藻谷浩介 氏」

大会式典 16:00-17:00

懇親会 17:30-20:00